

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につなぐと思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日（水曜日）	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日（日曜日）	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通覧会	平成19年4月15日（日曜日）	恵徳興業会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 （木曜日）外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日（日曜日）	恵徳興業会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日（日曜日）	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 （日曜日）	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日（金）	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通覧会	平成19年6月9日（土）	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切に作る心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸町事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町事務所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町事務所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸町事務所	年間～1回
萩市砂防の精進と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞穂寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通覧会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会交流会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通覧会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		7日(日)		
9		21日(日)		
		5日(日)		
10		19日(日)		
		2日(日)		
11		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
		16日(日)		
12		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
		21日(日)	年末大掃除	
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
		18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
		15日(日)		
		3		1日(日)
15日(日)				
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につなぐと思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市 駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町事務所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 臨時総会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町事務所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵郷陣楽会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵郷陣楽会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞雲寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市 駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切に作る心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		21日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	1日(日)		
		15日(日)		
21	3	1日(日)		
		15日(日)		
21		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町民会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町民会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
8		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
9		20日(日)	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	萩商工会議所 25-3333
10		1日(金)	萩・日本海大花火大会	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		3日(日)		
11		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	
		7日(日)		
12		21日(日)		
		5日(日)		
13		19日(日)		
		2日(日)		
14		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
		16日(日)		
15		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
		13日(土)		
16		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
		21日(日)	年末大掃除	
17		1日(日)	正月は休みます。	
		4日(日)		
18		17日(土)		
		18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
19		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
		15日(日)		
20		1日(日)		
		15日(日)		
21		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通覧会	平成19年4月15日(日曜日)	恵寿軒集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵寿軒集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通覧会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切に作る心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸町事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵徳町事務所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 臨時総会	平成19年12月2日(日曜日)	恵徳町事務所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸町事務所	年間～1回
萩市砂防の精進と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらでも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 臨時総会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通覧会	平成19年4月15日(日曜日)	恵徳興業会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵徳興業会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通覧会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度

菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・ 盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・ 盲人卓球の練習、月 2 回
- ・ 視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につなぐと思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭町民会館	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩市をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞雲寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市 駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩市をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらでも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につなぐと思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞穂寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		21日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	1日(日)		
		15日(日)		
21	3	1日(日)		
		15日(日)		
21		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂青松の精進僧林と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあい、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通覧会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通覧会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		2	1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)
21	2	15日(日)		
		3	1日(日)	
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの人々が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につながると思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしていただける。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬登さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬登さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞光寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		21日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	1日(日)		
		15日(日)		
21	3	1日(日)		
		15日(日)		
21		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>

やまぐち自然共生ニュース

No. 4

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、すばらしい自然環境を後世に伝えていきます。

活発な活動

やまぐち自然共生ネットワークには、現在、団体会員が 63 団体、個人会員が 108 名入会されており、それぞれの団体、個人の方が自然環境と関わり、様々な活動をされています。その活動ぶりを中心にニュースでは伝えたいと思います。

山口ささゆり会（所在地：周南市、活動場所：日本国内の山）

私たちは、障害（主に視覚）をもっている人たちと、共に手を取り合い、自然を楽しみましょうという呼びかけで、これまで 18 年間いろいろな山へ登ってきた。

障害者の人たちと、ふれあいの時を持つこととして、登山、ハイキング、他に海水浴、卓球、マラソン、歩くスキー、レクリエーションや、いろいろなスポーツ大会と一緒に参加し、挑戦してきた。

1990 年に第 1 回目の筋ヶ岳クサリ登山をきっかけに、これまで 3 回、盲人の人たちとのクサリ登山をしてきた。歴史を歩いて、体験しようということで、萩往還を 4 回に分けて歩いた。

これまで「盲人ふれあいの会」という名称で活動してきたが、視覚障害者の方から、盲人という名前が付くのは好きではないという声もあり皆で話し合い、「山口ささゆり会」と名称を変えて数年前から、全国大会へも参加してきた。全国の山や自然の好きな仲間と一緒に活動し、輪が広がっている。現在、会員は 90 名である。

平成 19 年度の活動

普段の活動

- ・盲人マラソンの伴走、毎月第 2 日曜日
- ・盲人卓球の練習、月 2 回
- ・視聴覚障害者のいろいろな大会、研修会
レクリエーション大会などの引率、介助
- ・ふれあい交流登山 年数回

2月18日 歩くスキー（三瓶山）

10月24日

全国大会事前の下見、研修として、筋ヶ岳クサリ場登山をした。63 才の全盲の女性がクサリに挑戦し、成功することができた。この様子を、K R Y の皆さんが、悪戦苦闘されみごとに収録された。見られた方の多くが感動した。感動したと言っておられた。下山後、筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の下草刈り。



11月18日

筋ヶ岳登山道の整備、自然共生手づくり事業、登山道の段差補正などの必要な箇所に、土のうを置いたり、足場を新たに作った。

11月25日

炭倉山登山（周南市、筋地）視覚障害者 35 名、ボランティア 50 名、広島からも 17 名参加あり。

一面に落葉があり、落葉をふみしめ登った時、足元から聞こえる落葉の音に、この落葉は、僕たちのために敷いてくれたのかと言われた。我々には思いもつかなかった。この視聴覚障害者の発想に驚かされた。水や風の音、鳥の鳴き声や光のあたりぐあいで、自然を満喫されていた。途中一緒に歩きながら周りの様子を説明してあげると、とても喜んでおられた。

平成 20 年度の活動予定

全国大会下見登山（ハードコース事前体験のため）

第 1 回目 5 月 17 日～18 日、第 2 回目 9 月 13 日～14 日

第 11 回 視覚障害者全国交流登山大会、西日本集会

期 間 10 月 24 日～26 日

宿泊場所 国立山口徳地青少年自然の家

登山コース

- ・筋ヶ岳（クサリ場を含む）ハードコース
- ・白石山
- ・日暮ヶ岳
- ・徳地青少年自然の家周辺の散策

分科会（交流会）

歌

レク、フォークダンス

話し合い、各参加団体の活動の様子、

これから持続可能のための方法

手びきの仕方、救急法



以前、久住山へ登った時、70 才の全盲の男性の方が「夢にだに登ることのできなかつた山へ、こうして登れてとてもうれしい。」という言葉や、うれしそうに全身からわきあがるような笑顔を見せてくれる。このような笑顔に支えられ、又、皆の頑張っている姿に、こちらにも元気がもらえ、これまでの活動を続けることができた。今後、視覚障害者だけでなく、多くの方が登山することで、山の匂いや、山の植物を参加者が肌で感じ、その感想を引率者に伝えることで、自然環境を保全することの大切さを再認識できる。また、その他の登山者も、障害者が登山しているのを目の当たりにすることで（視覚）障害者への配慮が生まれ、それが自然を大切にすることを心につなぐと思う。以前にカナダの視覚障害者との交流を我々も進めてきたけれど、今日、ドイツ、スウェーデンの人、鹿児島県の人、ネパールの障害者を始め、チベットの方々を山へ一緒に行くことを手助けしておられる。この会が発展して、アジアの障害者の方々と登山できることを夢みて努力したいものである。

菊ヶ浜を日本一美しくする会（所在地：萩市、活動場所：萩市菊ヶ浜一帯）

この会は北長門海岸国定公園内にあって、史跡、伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観保存地区に面し、白砂青松の菊ヶ浜を日本一美しい浜になるように市民が連携して事業を行うことを目的に平成15年10月に結成。現在会員80名

事務局 〒758-0022 山口県萩市浜崎町148 Tel/Fax 0838-22-0261

平成19年度の活動

平成20年3月31日 現在

事業	実施日	場所	備考
清掃作業	平成19、4～平成20、3 毎季第1、第3日曜日	菊ヶ浜一帯	年間～24回 実施 延べ人員 835名
清掃カレンダー作成	平成19年3月18日	小茅会長が作成 関係者より配布	平成20年度清掃会 カレンダー配布
役員会会議	平成19年5月29日(木曜日)	瀬戸さん事務所	年間～4回 24名
防砂垣整備作業	平成19年5月15日(日曜日)	菊ヶ浜	参加者～5名
菊の会 通年総会	平成19年4月15日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～28名
緒方さん出陣御礼作業	平成19年7月5日 (木曜日)外3回	緒方公園	年間～4回 延べ員40名
菊の会 忘年会	平成19年12月2日(日曜日)	恵庭集会所	出席者～27名
菊ヶ浜クリーン作戦	平成20年3月2日(日曜日)	菊ヶ浜海水浴場、堀内側	萩手をつなぐ親の会85名 菊ヶ浜の会、会員38名
萩城下町マラソン応援	平成19年12月16日 (日曜日)	菊ヶ浜堀内側の道路	応援者～40名
会長、副会長会議	平成20年2月16日	瀬戸さん事務所	年間～1回
萩市砂防の精進団と 菊ヶ浜の自然観察会	平成20年2月22日(金)	やまぐち自然ネットワーク 菊ヶ浜海水浴場、堀内側	市ゆめの会参加者30名 菊ヶ浜の会、会員20名
やまぐち自然ネットワーク 通年総会	平成19年6月9日(土)	山口青年、山口博物館、 采香亭、瑞雲寺、	菊ヶ浜の会、会員5名 菊ヶ浜の清掃作業の発表等



平成20年度の活動予定

平成20年度 菊ヶ浜を日本一美しくする会 清掃カレンダー

- ◆ 会の年間清掃作業の計画は次のとおりです。
- ◆ 作業は原則毎月第1日曜日と第3日曜日の午前9時から行います。それ以外の日に行うことは自由です。
- ◆ 作業当日が雨天の場合は作業を中止し、次の清掃作業日までに各班毎に自由に行ってください。
- ◆ 集合場所は第1班：田植商店前の菊ヶ浜、第2班：萩看護学校の裏、第3班：菊ヶ浜市営駐車場の浜側とします。
- ◆ 緒方公園は随時除草・生垣の手入れ等を実施するものとします。

年	月	清掃作業日	菊ヶ浜での他行事等	連絡先
20	4	6日(日)		
		20日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会通常総会	事務局 22-0261
5		4日(日)		
		18日(日)		
6		1日(日)		
		15日(日)		
7		下旬	菊ヶ浜海水浴場開き	観光課 25-3139
		6日(日)		
7		13日(日)	河川・海岸一斉清掃	環境衛生課 25-3146
		19日(土)		
7		20日(日)	山口県ビーチバレー・in萩	スポーツ振興課 25-7311
		下旬	萩のヨットレース2008 砂の芸術祭	観光課 25-3139 生涯学習課 26-5636
8		1日(金)	萩・日本海大花火大会	萩商工会議所 25-3333
		3日(日)		
8		17日(日)	日本列島クリーン大作戦 JRC菊ヶ浜清掃作業 (青少年赤十字協議会)	小さな親切運動 22-0380 県立萩高校 22-0076
		下旬		
9		7日(日)		
		21日(日)		
10		5日(日)		
		19日(日)		
11		2日(日)		
		上旬	生きがい対策推進作業	萩年金受給者協会 22-6592
11		16日(日)		
		7日(日)	菊ヶ浜を日本一美しくする会 反省会	事務局 22-0261
11		13日(土)		
		14日(日)	萩城下町マラソン	スポーツ振興課 25-7311
11		21日(日)	年末大掃除	
		下旬		
21	1	4日(日)	正月は休みます。	
		17日(土)		
21	1	18日(日)	萩市駅伝	スポーツ振興課 25-7311
		1日(日)	萩観光シーズン開き(志都岐神社)	萩市観光協会 25-1750
21	2	15日(日)		
		1日(日)		
21	3	15日(日)		
		上旬	クリーン作戦	萩手をつなぐ親の会 22-0846

菊ヶ浜を日本一美しくする会

(お問い合わせは 22-0261 尾崎 25-5380 小茅)

情報コーナー

「県民協働型自然共生手づくり事業」の募集が始まりました。

県自然保護課では、身近な自然とのふれあい活動など、自然活動団体等の県民が主体となった取り組みの支援・発展を進めるため、19年度に続き、県民協働型自然共生手づくり事業を実施します。(環境学習との連携を図るため、(財)山口県ひとづくり財団環境学習推進センターが実施主体として実施)

当事業は、自然活動団体が行う自然環境の保護・保全・再生活動などに要する実費を環境学習推進センターが負担し、実践活動の場に他の参加者を得て学習の機会とすることにより、自然環境に配慮した行動がとれる人を育成しようとするものです。

やまぐち自然共生ネットワークとしても積極的に参加して、美しい自然を後世に引き継ぐための輪を拡げていきましょう。

事業の実施要件等(実施要領より抜粋)は下記のとおりです。

事業の要件

団体が県内で企画・実施する単年度の事業であって、以下の要件を満たすこと

(1) フィールド整備等を通して、自然環境への理解と認識を深め、自然環境に配慮した行動のとれる人を育てることを目的とした事業であること。

フィールド整備等の例 = 遊歩道の整備、解説板・標識等の設置、海岸の清掃、希少動植物の保全、生息地の整備等

(2) 事業の参加者は公募すること。

(3) 事業の参加費は無料であること。(ただし、食事代、資料代等の経費を除く。)

(4) 当該事業の実施について、行政機関等から補助金又は委託金等の助成を受けていないこと。

(5) 政治、宗教及び営利を目的とする事業でないこと。

(6) 事故時の対応等、事業実施上十分な安全対策がとられていること。

(7) 事業は、2月末までに終了すること。

事業の経費等

(1) 事業に要する経費うち、1事業あたり20万円を限度に環境学習推進センターが負担する。

(2) 採択事業数は、8事業程度とする。

募集締切及び採択決定日

(締切)平成20年6月10日(火) (決定)6月30日(月)

申込先・問い合わせ先

財団法人山口県ひとづくり財団 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 TEL(083)987-1110 FAX(083)987-1720

URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

ご連絡いただいた情報は、情報誌「ニュース」、機関誌「共生」、またはホームページに掲載し、会員のみみなさまに情報として提供します。

〔事務局〕〒753-0056 山口市湯田温泉5丁目6-62-202 田中 浩 (090-7971-6843)

〒753-8501 山口市滝町1-1 山口県自然保護課 内田 修 (083-933-3060)

E-mail yama-kyou@gotjp.com URL <http://www.gotjp.com/yama-kyou/>